

大島まちづくり協議会

みたけニュース

5周年記念号

大島まちづくり協議会事務局
 笠岡市大島中1839-6
 TEL 090-7991-4928
 FAX 0865-67-6818
 メールアドレス oshimachi@yahoo.co.jp

総会報告

開催：平成25年6月30日(日)於：大島海の見える家

平成26年度通常総会次第

- 第1号議案 平成25年度 事業報告及び決算について **原案承認**
- I 事業報告・・・別掲
 - II 決算報告 その1 平成25年度 決算書・・・・別掲
 - II 決算報告 その2 平成25年度 貸借対照表・・・別掲
 - II 決算報告 その3 平成25年度 損益計算書・・・別掲
 - III 監査報告・・・掲載省略
- 第2号議案 平成26年度 事業計画及び収支予算案について **原案可決**
- I 事業計画 笠岡市交付金活動の継続事業
 - ①広場整備事業 多目的広場の利便性向上と住民の憩いの場づくり(グラウンドゴルフ・花壇設置・緊急避難場所)
 - ②耕作放棄地再生事業 新たな耕作放棄地の再生(稲作・野菜栽培) 収穫祭・サロンへの食材提供
 - ③花街道事業 各地区への花壇・設置管理
 - ④花名所事業 桜010選の保護活動(樹木医との調査・協議)
 - ⑤ウォーキング・水仙群生地・記念植樹(梅)の保護育成
 - ⑥いきいきサロン事業 大島歴史散歩・ウォーキング、トレッキング大会
 - ⑦おむすびマーケット事業 手芸・うたごえ喫茶・ヘルスアップリーダーによる体操指導
 - ⑧おむすびマーケット事業 地区住民・開拓団が生産した農産物を100円/個で販売
 - ⑨支え愛テラス開設事業 月・土に開設、老若男女の集いの場づくり
 - ⑩テラスに掲載し集客力アップに努める
 - II 介護特別支援事業・・・・笠岡市交付金除外事業
 - 食事提供支援会いサロン事業
 - *平成25年度地域支援会い体制づくり事業を国庫補助金を受けて実施
 - *平成26年度は体制の整ったなかでひとり当たり会費300円徴収して食事提供
- 第3号議案 相談役・理事・役員 補充について **原案承認**
- 役員異動一覧・・・・別掲

あゆみ

皆様方には、
お変わりございませんか。

当協議会の運営につきましては、平素から、格別のご支援を賜り、感謝いたしております。

さて、当協議会も結成してはや、5周年を迎えております。此の間、皆様方の篤い篤い心が、大島の心になっております。サロンの盛況を生んで下さったボランティア各位をはじめ、耕作放棄地を見事に甦らせ、大島の風景を変えて来られた老若男女の筆舌に尽きません。

そこで、昨年度設立のNPO法人大島まちづくり協議会が、今年度、総務省の地域創生の実証事業である「暮らしを支える地域運営組織のあり方に関する調査研究事業」を受け、大島地区の課題に取り組む礎を築き、まずは、生活の足の確保から・・・等々皆様とこの機会に考えたいと存じます。プロジェクト会議を「まち協」と連携して進めています。秋穫祭もこの一環です。

今後共ご理解ご協力方お願い申し上げます。

平成25年度 決算書(平成24年4月1日～平成25年3月31日) 平成26年度 予算書(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

区分	項目	平成25年度決算					平成26年度予算					
		収入計			支出計	収支計	繰越	収入計			支出計	収支計
市交付金	その他	小計	市交付金	その他				小計				
A 管理運営部門	交付金	1,840,000	0	1,840,000	-	1,840,000	-	2,076,000	0	2,076,000	-	2,076,000
	その他収入	0	47	47	-	47	-	0	0	0	-	0
	管理運営費	-	-	-	1,452,976	1,452,976	-	-	-	-	1,618,000	1,618,000
	研修事業費	-	-	-	84,750	84,750	-	-	-	-	200,000	1,618,000
	交流事業費	-	-	-	243,802	243,802	-	-	-	-	158,000	1,618,000
	広報事業費	-	-	-	58,519	58,519	-	-	-	-	100,000	1,618,000
	その他	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	1,618,000
計	1,840,000	47	1,840,047	1,840,047	0	0	2,076,000	0	2,076,000	2,076,000	0	
B 事業活動部門	1.広場造成	310,035	0	310,035	310,035	0	0	310,000	0	310,000	310,000	0
	2.放棄地再生	145,323	192,907	338,230	338,230	0	0	830,000	0	830,000	830,000	0
	3.花街道づくり	585,150	0	585,150	585,150	0	0	350,000	0	350,000	350,000	0
	4.健康福祉	535,385	0	535,385	535,385	0	0	520,000	0	520,000	520,000	0
	5.花名所	222,095	0	222,095	222,095	0	0	190,000	0	190,000	190,000	0
	6.市場	300,493	0	300,493	300,493	0	0	200,000	0	200,000	200,000	0
	7.テラス	115,244	0	115,244	115,244	0	0	420,000	0	420,000	420,000	0
	8.歴史観光	1,110,160	0	1,110,160	1,110,160	0	0	730,000	150,000	880,000	880,000	0
計	3,323,885	192,907	3,516,792	3,516,792	0	0	3,550,000	150,000	3,700,000	3,700,000	0	
A + B	5,163,885	192,954	5,356,839	5,356,839	0	0	5,626,000	150,000	5,776,000	5,776,000	0	

平成25年度 貸借対照表

特定非営利活動法人大島まちづくり協議会 単位：円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
流動資産 合計	0	流動負債 合計	0
【固定資産】		負債の部合計	0
(有形固定資産)		正味財産の部	
什器 備品	257,284	前期繰越正味財産額	0
有形固定資産 合計	257,284	当期正味財産増減額	257,284
固定資産合計	257,284	正味財産 合計	257,284
資産の部合計	257,284	正味財産の部合計	257,284
		負債・正味財産の部合計	257,284

平成25年度 損益計算書

特定非営利活動法人大島まちづくり協議会 単位：円

損益計算書		単位：円	
【経常収益】	【受取会費】	正会員受取会費	65,000
		賛助会員受取会費	35,000
	【受取助成金等】	受取サロン会費	308,700
		受取補助金	250,000
		経常利益 計	658,700
【経常費用】	【事業費】	印刷製本費(事業)	85,575
		消耗品費(事業)	11,456
		車両借上料(事業)	34,000
		原材料費(事業)	267,125
		事業費 計	398,156
	【管理費】	消耗品費	3,260
		その他経費 計	3,260
		管理費 計	3,260
		経常費用 計	401,416
		当期経常増減額	257,284
【経常外収益】	経常外収益 計		0
【経常外費用】	経常外費用 計		0
	税引前当期正味財産増減額		257,284
	経理区分振替額		0
	当期正味財産増減額		257,284
	次期繰越正味増減額		0
	前期繰越正味増減額		257,284

役員異動一覧

退任者			
相談役	鹿田 智	代議員	齊藤 肇
理事	浮田 準一		佐伯 嘉弘
	齊藤 薫		鈴木 絵美
	藤井 明子		藤井 和子
拡大役員	安福 精一		松枝 真人
	浅野 正明	柳井 義正	
代議員	藤井 治雄	渡辺 行子	
	浅野 英子	渡辺 香織	
	大島 秀子		
新任者			
相談役	安福 精一	代議員	島本 陽子
理事	樋之津 秀治		原田 啓子
	浅野 正明		水川 裕美
	榎田 誠	守屋 弘子	
代議員	辻川 浩司	山下 敬広	
	藤井 治雄	地区担当班長	片岡 謙二郎
	石田 悦子	地区担当副班長	仁井名 和久
代議員	今城 博	地区担当班員	明地 倫伸
	小幡 光三		坂本 勇二
	小林 好枝	健康医療課	応本 誠志

(・明地倫伸 6/30まで ・応本誠志 7/1より)
平成25年度退任の皆様、ありがとうございました。
平成26年度新任の皆様、よろしくお願ひ致します。



バッグづくり手芸



温室移転



耕作放棄地再生



ふれあいウォーキング



海辺の教室



歴史講座

暮らしを支える地域運営組織に関する調査研究事業

事業名称	大島地域再生プラットフォーム総合生活支援事業
実施主体団体名	特定非営利活動法人大島まちづくり協議会
協力・連携団体名	大島まちづくり協議会（任意団体＝「まち協」）

【事業について】

主管	総務省地域力創造グループ地域振興室
事業名	暮らしを支える地域運営組織に関する調査研究事業
施策の位置づけ	地域の主体的な取組への支援 骨太の方針（平成25年6月14日閣議決定）
概要	高齢化による生活支援機能の低下、人口減少・過疎化による集落の生活支援機能の低下が顕著な地域が増える中、生活支援サービスを提供する地域運営組織が抱える資金や運営のあり方などの様々な課題について調査研究を行う。
想定する具体的効果	過疎化、高齢化という問題は全国の条件不利地域に共通する問題であるため、本事業で構築される総合生活支援サービスのモデルの応用や、研究で得られるノウハウの活用が可能となり、地域住民が主体となった生活支援サービスの取組が進むことが想定される。 また、先進団体が抱える課題の解決は生活支援サービスを普及していくうえで必要であり、国として支援を行うことで、先進団体における課題解決が促進され、かつ、ノウハウの取得にも効果的なものとなる。

【事業の実施体制】

プロジェクト会議の編成	委員長：浅野正明 副委員長：浅野ツヤ子・入江 強・浅野和彦 委員：大島 博・藤井正信・黒住正子・守屋弘子・石田悦子 アドバイザー：笠岡市地区担当職員2名
プロジェクト会議開催	第1回～第2回 8/30～ 準備会議 理事会 9/30 第3回～第5回 9/13～ 企画会議 サロン運営委員会 10/11 第6回～第11回 11/14～ 実施会議
契約始期	8月26日
契約終期	2月27日

【実施計画書によるモデル事業内容】

事業内容	計画内容
運営システムの構築	HP作成などにより情報発信体制を整備し、住民の事業参加受付業務、各事業を「助けてほしい人」とつないでいくためのスタッフの育成・業務を実施する。
買い物難民支援事業	協議会が自動車をレンタル所有し、運行管理、買い物支援サービスを実施する。
移動難民支援事業	移動手段をなくした地域住民の移動支援を実施する。
いきいきサロン事業	毎週1回「いきいきサロン」を開設、単身・独居老人への生きがい対策、健康維持対策、ひきこもり解消対策、交流推進、会話交流事業などを推進する。送迎をする。
見守り体制確立事業	独居老人世帯、ひきこもり老人世帯、更には生活困窮世帯等の日々の見守り事業を実施する。
3世代交流事業	3世代交流を目的とした事業を実施する。
漁村観光可能性検討事業	漁業協同組合の運営する市場と連携をとり、観光誘客・収益事業を検討し、協議会の今後の活動財源の確保を検討する事業とする。
アンケート調査事業	アンケート調査を実施し、住民ニーズの把握、事業展開への改善分析資料とし、市及び関係機関との協力体制を検討する。

“よっちゃれ”株式会社アサハラサキ特別大賞（最高賞）受賞 おめでとう！！



去る、7月19日の暑い夜、「大島まちづくり協議会・ひまわり連」が4年連続笠岡よっちゃれに出演いたしました。雨の日も練習しての最高賞受賞の栄誉となりました。

大島中学校の生徒10名余の急遽出演があり引率の先生に感謝です。これまでの最多数の協力がありまさに幼児から老人まで三世代で盛り上がりました。5周年記念にふさわしい結束でした。ありがとうございます！ お疲れ様でした！



賛助会員未加入の方へお願い

特定非営利活動法人理事長 大島 博

このたび、左記の総務省所管の「RMO（地域運営組織）による総合生活支援サービスに関する調査研究事業」として、レンタカーを使用しモデル事業を実施しております。

先日、モデル地区で実施致しましたアンケート調査によりますと、毎日の移動手段の確保が最も多い要望となっております。暮らしを支えるためには、この実証事業をもとに引き続き協議会が、日常の買物・通院等移動手段のサポートを行っていき所存でございます。レンタカーの借上げ期限は、来年2月27日までとなっておりますが、返却後も円滑な運営を行う計画です。そこで、車両購入費用、及び運営資金のご支援を賜りたく思います。

賛助会費は、一口1000円よりお受けしておりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。詳しくは、当協議会事務局までお問い合わせくだされば幸いです。

なお、既にご加入頂いております【正会員】【賛助会員】の皆様は、増額等、承りますので事情ご賢察のうえ、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

ボランティア登録者募集

“大島まちづくり協議会”ボランティア登録カード

No. _____

届出日：平成 年 月 日

フリガナ			
氏名	男・女		
生年月日	昭和・平成	年	月 日生
住所	笠岡市		
	地区【中 東 西北 西南】		
電話番号			
緊急連絡先			
希望の業務			
資格・免許他			

送迎車両等運転手

ふれあいカフェテラス従事者

わくわく市世話係

事務補助者